

総合型選抜のポイント

筑波大学 体育専門学群 A C 入試

掲載している内容は、過去に実施された入試や受験生からの聞き取り調査を基にまとめたものです。
本年度の入試内容や事前課題は、筑波大学ホームページに掲載される入試要項でご確認ください。

2025 年度は、変更があるので要注意！

定員 12 名 → 8 名 ※「競技力型」がなくなった。

志願者は例年 100 名前後、倍率は 8 倍～10 倍。1 次を通過すると 2 次は約 2 倍。

1 次選考：書類選考

2 次選考：面接・口述試験（個別に 30 分程度）

スポーツに関する科学的知識の主体的な活用と論理的思考力，およびそれらに基づいた、ひとつの運動種目における特に優れた技能や卓越した取り組みを多面的に評価します。

◆出願書類の書式とポイント

●志願理由書 25 マス×32 行＝800 字 横書き

●自己推薦書（表紙） 手書き 自己推薦書本文タイトル

2 枚目からは、タイプしたもの、または手書き

※枚数が多いこと、グラフ、図表なども入れることから、手書きで書く人は、ほぼいない。

●運動特技実績証明書

成績の良いものから、3 つ。証明できる書類を添付すること。

●問題解決型のポイント

問題解決型とはいえ、競技実績がない受験者の合格が難しいことは、A C ガイドに明記されている。

自己推薦書については、明確な規定はない。しかし、最低でも 20 枚～30 枚の本文及び競技実績等の添付資料（賞状などのコピー）を用意する必要があると思われる。また、作成した自己推薦書を、口述試験の際には要約してプレゼンすることになる。科学的知識の活用と論理的思考能力をアピールできる自己推薦書にすること。

[illegible]

		支那銀行	
--	--	------	--

令和4年度 自己推薦書(表紙)

フリガナ	氏名	出身学校	学 校 名	年 月
生年月日	年 月 日	年 月 日	課 員	届込 ・ 出込 ・ 転入
卒業学年・学期		学部	大学卒業後の希望職種	

※各等学部卒業後、定時制課程に編入学した場合は、在学中の最終修得した専攻科目を「所属」で記入することとし、「本人記入」してください。

自己推薦書本文タイトル:

部活動資料系

- 1 _____
- 2 _____
- 3 _____
- 4 _____
- 5 _____
- 6 _____
- 7 _____
- 8 _____
- 9 _____
- 10 _____
- 11 _____
- 12 _____

[illegible]

合否判定：１次選考では、特に自己推薦書（本文及びその根拠となる添付資料）、志願理由書を重視。
第２次選考では、第１次選考合格者に対し、提出された自己推薦書等の内容及び志願する学群・学類に必要な学習適応性（学習能力、知識、意欲等）について、個別面接・口述試験（３０分程度）を行い、提出書類等の内容を含めて総合的に判定。

◆個別面接・口述試験の形式とポイント

●ポイント

自己推薦書の内容についての説明を、2分間（3分、5分、7分の時もあった）で行ったのち、自己推薦書の内容について、問題設定の理由、解決に向けて苦労した点、科学的な知識をどのように活用したかについて、深く質問される。入学後の学修計画、部活動への参加、研究したいこと、将来どうしたいかなどについても、明確に答えられるよう準備しておこう。